

平成19年(2007年)12月26日
 長野県企業局経営企画課
 (課長)永井久司 (担当)竹花顕宏
 026-235-7384(直通)
 026-232-0111(代表)内線3917
 026-234-8341(FAX)
 E-mail: keieikikaku@pref.nagano.jp

平成20年度当初予算の要求概要

企業局

企業局は、地方公営企業法に基づき予算の編成等を行っています。また、各事業にかかる経費は主に料金収入により賅っており、公表形式については一般会計と異なる点についてご了承願います。

1 要求総額

(1) 収益的収支

収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。
 また、支出額には減価償却費等現金支出を伴わない支出を含みます。
 なお観光施設事業は平成19年度末で終了を予定しているため、20年度要求額はありません。

ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	20年度要求額 (A)	19年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	33億1,408万3千円	34億2,420万6千円	1億1,012万3千円	96.8
水 道	51億5,998万8千円	50億7,309万5千円	8,689万3千円	101.7
観光施設	- 円	- 円	- 円	-
計	84億7,407万1千円	84億9,730万1千円	2,323万 円	99.7

イ 支出

(消費税込み)

事業会計名	20年度要求額 (A)	19年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	32億7,899万 円	33億4,831万2千円	6,932万2千円	97.9
水 道	47億2,091万4千円	46億6,960万4千円	5,131万 円	101.1
観光施設	- 円	3,009万7千円	3,009万7千円	-
計	79億9,990万4千円	80億4,801万3千円	4,810万9千円	99.4

[参考] 損益の状況

(消費税抜き)

事業会計名	20年度要求額 (A)	19年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	3,130万9千円	6,803万 円	3,672万1千円	46.0
水 道	3億3,634万8千円	3億 550万8千円	3,084万 円	110.1
観光施設	- 円	3,009万7千円	3,009万7千円	-
計	3億6,765万7千円	3億4,344万1千円	2,421万6千円	107.1

(2) 資本的収支

資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。
 収入が支出に対し不足する額は、内部留保資金(収益的支出の減価償却費等の現金支出を伴わない支出)及び減債積立金等で補てんされます。
 なお、19年度末で終了を予定している観光施設事業は、20年度要求額及び19年度当初予算額がともないため、記載していません。

ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	20年度要求額 (A)	19年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	1,216万1千円	1,144万1千円	72万 円	106.3
水 道	17億8,981万2千円	21億3,216万2千円	3億4,235万 円	83.9
計	18億 197万3千円	21億4,360万3千円	3億4,163万 円	84.1

イ 支出

(消費税込み)

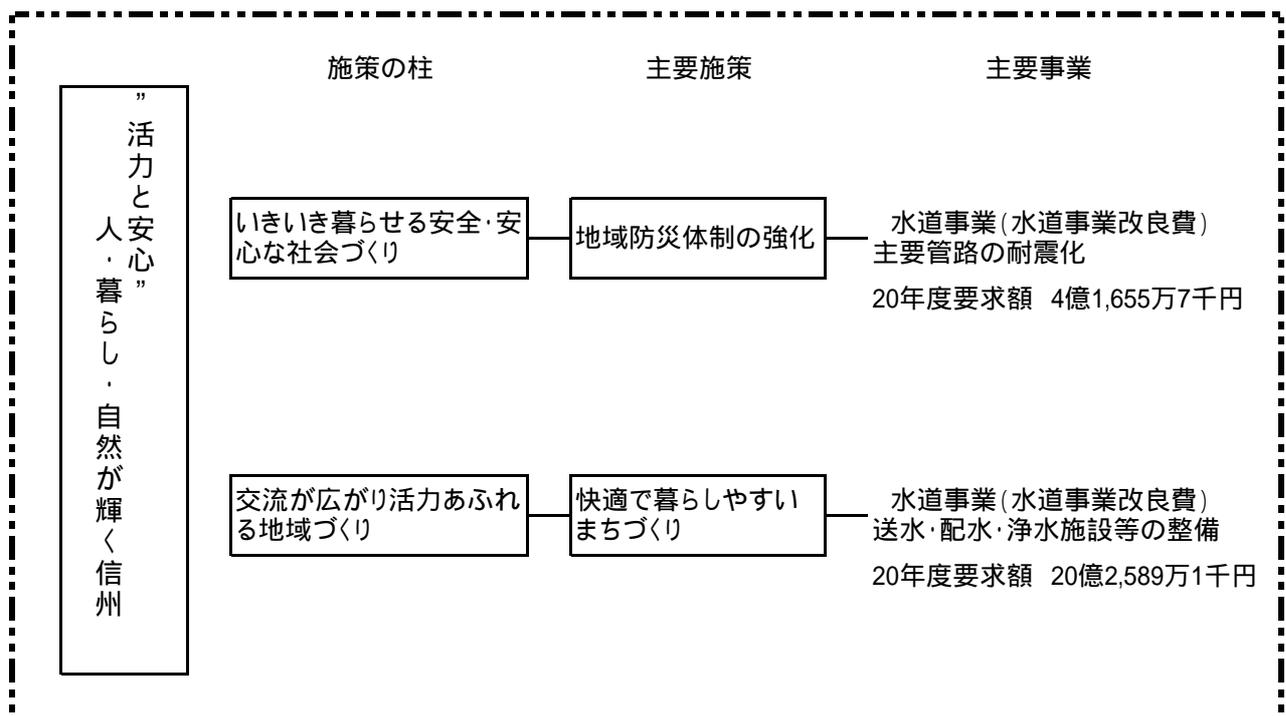
事業会計名	20年度要求額 (A)	19年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	13億 758万8千円	13億7,954万1千円	7,195万3千円	94.8
水 道	47億 766万7千円	46億1,063万3千円	9,703万4千円	102.1
計	60億1,525万5千円	59億9,017万4千円	2,508万1千円	100.4

2 要求の考え方(総括)

収入については、収益的収入の約9割を占める料金収入について、業務の予定量を厳格に見込むことにより、堅実な収入見込みを行いました。資本的収入においても、建設改良工事の財源となる企業債(借入金)について、借入額を償還額を超えない範囲で見積もることにより、借入残高を抑制し、将来の借入利子負担の軽減を図りました。

また、支出については、経費の節減合理化を図るとともに、建設改良工事については効率的な投資を行うよう配慮し必要額を見積もりました。

3 事業体系



4 事業別概要

【電気事業】

- ・既設発電所の施設改良及び修繕工事を計画的に実施し、電力の安定供給に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成20年度要求	平成19年度当初	
発 電 所	14所	14所	水力発電設備整備費 7,925万1千円
最 大 出 力	9万9,050kW	9万9,050kW	・管平発電所 発電機固定子コイル取替工事
電 力 量	3億9,403万4千kWh	3億9,403万4千kWh	・与田切発電所 構内安全柵設置工事
料 金	32億 386万5千円	33億1,471万2千円	
建設改良費	7,925万1千円	1億6,487万4千円	
企 業 債	-	-	

【水道事業】

(末端給水事業)

- ・災害に強い上水道施設とするため、主要な水道管の耐震化を進めるとともに、安定給水の確保を図るため送水・配水施設等の整備を進めます。

(用水供給事業)

- ・浄水施設等の整備を図り、安定供給の確保に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成20年度要求	平成19年度当初	
末端給水			
給水戸数	7万 282戸	6万9,340戸	水道事業改良費 27億1,168万円
給水量	1,872万9千m ³	1,878万8千m ³	・施設拡張 篠ノ井調整池築造工事等
料 金	33億5,909万6千円	33億7,474万8千円	・送配水管布設替 (延長17.6km)
建設改良費	27億2,912万1千円	26億2,548万5千円	うち主要管路の耐震化 (延長3.4km)
企 業 債	10億円	14億円	業務設備整備費 1,744万1千円
用水供給			
供給区域	松本市・塩尻市	松本市・塩尻市	水道事業改良費 3億7,594万7千円
供給量	2,956万5千m ³	2,964万6千m ³	・場内電気設備取替工事
料 金	14億5,814万5千円	14億6,214万円	・上流除塵機取替工事
建設改良費	3億8,137万7千円	3億320万9千円	業務設備整備費 543万円
企 業 債	-	-	